

～ 坂本ケーブル ～
「比叡山・びわ湖〈山と水と光の廻廊〉統一デザイン車両」
の運行を12月27日(水)より開始いたします

比叡山鉄道株式会社(本社: 大津市坂本本町、社長: 仁賀 剛)は一般社団法人比叡山・びわ湖 DMO(所在地: 滋賀県大津市、理事長: 平川 良浩)の協力のもと坂本ケーブル「比叡山・びわ湖〈山と水と光の廻廊〉統一デザイン」車両を12月27日(水)より運行いたします。

デザインは、車両名である「縁・福」のプレートを残しつつ、車体のベースを濃紺色(びわ湖)として、側面に比叡山・びわ湖〈山と水と光の廻廊〉のロゴで表現している「金色揺らぎ」(山中に立ちこめる霧、雲海)と「水面の揺らぎ」(神秘的で幽玄な湖面)をダイナミックにあしらっています。



Sakamoto Cable Car [YEN] Right-side
比叡山鉄道株式会社 GK-DSH20231205

比叡山・びわ湖〈山と水と光の廻廊〉の観光ルートにおいては、2018年「叡山電車・ひえい」のデビュー後、2021年に「叡山ケーブル」、「江若バス(一部車両を除く)」、2022年には「江若バス・坂本ルート(一部車両を除く)」、「京阪電車・石山坂本線(一編成)」、「叡山ロープウェイ」の車両を統一デザインとしました。今回、「坂本ケーブル」の施工が完了することで、比叡山・びわ湖に至るすべてのルートで車両の統一デザイン化が完成いたします。

京都・八瀬から「叡山電車」、高低差日本一「叡山ケーブル」と「叡山ロープウェイ」を乗り継ぎ山頂へ向かうルート、びわ湖側となる大津方面からは「京阪電車・石山坂本線」、「江若バス」、日本一の長さを誇る「坂本ケーブル」で延暦寺・東塔へ向かうルート、統一デザイン車両により世界観を創出いたします。

歴史・文化に加え、比叡山ならではの四季折々の自然を満喫できる「比叡山・びわ湖」観光ルートをお楽しみください。比叡山・びわ湖〈山と水と光の廻廊〉統一デザイン車両の概要は以下の通りです。

1. 運行開始日

2023年12月27日(水)

2. 運行区間

坂本ケーブル線(ケーブル坂本駅～ケーブル延暦寺駅)

3. 運行時刻

8時30分～17時00分(12月～2月)

8時00分～17時30分(3月～11月)

4. 営業距離

2.0km(日本一)

5. 車両数

2両

6. デザイン

株式会社GKデザイン総研広島

以上

